

やってみよう自分から もっと生かそう学んだことを とともに生きよう感謝の心で



学校だより

1月号

横浜市立谷本小学校
令和5年1月10日

HP アドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yamoto/>



書き初め

校長 高橋 哲雄

新たな年を迎えました。皆様、明けましておめでとうございます。谷本小学校は今年創立150周年を迎えます。着任以来お会いする方に「谷本小です。」と伝えると、「自分は卒業生です。」や「以前働いていました。」と声をかけていただく方が本当にたくさんいらっしゃいます。また、今年いただいた年賀状で「谷本小は私の母校です。創立100周年だったのを覚えています。」と書かれたものもありました。歴史を感じるとともに、皆様の谷本小学校への思いを感じています。節目の年、大切にしていきたいと思っています。本年もよろしくお願いいたします。

冬休み前の朝会で、子どもたちに年末年始の行事について「どういう意味があるのか考えてみるといいですね。」という話をしましたが、1つ「書き初め」について取り上げてみたいと思います。古くから日本で行われてきた伝統的な年中行事です。平安時代に宮中で行われていた年始に文書（吉書）を奏聞する「吉書の奏」が起源だと言われ、江戸時代には庶民の間にも「おめでとう新年に書道（習字）をする」という行事となって広がりました。明治時代に入ると学校の書道教育にも取り入れられ、現在も、書の上達を願ったり、1年の抱負や計画、おめでとう言葉をしたため、目標成就や新年をお祝いする気持ちを込めたりして行われています。

先日1月7日には、藤が丘小学校の体育館で谷本地区青少年指導員連絡協議会様のご主催による書き初め大会が行われました。本校からもたくさんのお子どもたちが参加し、新年の清々しい空気の中で、姿勢を正し、心を落ち着かせて取り組みました。毎年恒例で、谷本小学校、藤が丘小学校で交互に開催されるとのことです。来年は谷本小学校での開催ということになります。

学校ではこれから「校内書き初め大会」が行われます。「新年を迎えて心新たな時、心を落ち着けて、ていねいにのびのびと書く」ことに取り組みます。低学年では、丁寧に字形を見て書く、中学年では、文字の大きさなどに注意して形を整えて書く、高学年では、文字の位置、字間などの効果的な配列を考えて書くことなどを目指します。できあがった書き初めは、各教室の前の廊下に飾ります。みんなの作品を見ながら気持ちを新たにすることを願っています。保護者の皆様には授業参観の際にぜひご覧いただきたいと思っています。